

Hotels.com、「東京スカイツリーに関する意識調査」を発表
もし東京スカイツリーに宿泊できるならいくら払いますか？ 平均は1泊27,795円
～男性の平均は24,766円、女性の平均は30,824円、その差は6,058円！～

ホテルズドットコム ジャパン

オンラインホテル予約サイト世界最大手の Hotels.com (本社:アメリカ合衆国テキサス州、代表取締役社長:デイビット ロンシェ)は、全国の20歳から69歳までの男女500名を対象に、東京スカイツリーに関する意識調査を実施しましたので、その結果をご報告します。本調査は20代から60代まで男女をそれぞれ50名ずつ、合計500名を対象にインターネットによるアンケート形式で実施したものです。

2011年12月に竣工し、2012年春に開業を予定している東京の新名所・東京スカイツリーは、2011年3月18日に最高高さ634メートルに達し、自立式電波塔として世界一の高さとなりました。東京スカイツリーは竣工前から大きな注目が集まっており、成長していく過程を一目見ようと建設地周辺は既に新たな東京の観光スポットとして人気となっています。

そこで今回、東京を上空から一望できる東京スカイツリーにもし宿泊できるとしたら、1泊いくら支払うかを調査いたしました。(実際の東京スカイツリーには宿泊施設はございません)

男女全体の平均価格は1泊27,795円で、東京のホテルの宿泊料金が1泊13,907円前後(Hotels.com調べ:HPI 2011版より)であることを考えると、東京スカイツリーに宿泊できるなら多少値が張っても泊まりたいと考える人が多いということが分かりました。

男女別の全体の平均価格は、男性が24,766円だったのに対し、女性は30,824円という結果で、男性より女性の方が6,058円も高く、ホテルの宿泊に関して、金額はあまり惜しまない傾向にあることが分かりました。特に顕著に表れている年代が、30代の39,560円と20代の38,700円であり、それぞれ男女全体の平均より1万円以上も高いという結果でした。

Hotels.comの日本・韓国のマーケティング・マネージャーである吉原聖豪は、「日本人の20代から30代の女性は週末をホテルで過ごしたり、海外旅行でも比較的豪華なホテルを選ぶ傾向にあり、ホテルの宿泊料金に対して、比較的惜しまない傾向にあると考えられます。逆に男性は、経費削減という中での出張でホテルを利用したり、プライベートでは恋人や家族の分も支払う場合が多いため、宿泊料金に対して、節約傾向があるのかもしれない」と述べています。

【表】東京スカイツリーに宿泊できるならいくら払いますか？

全体	¥27,795
男性20代	¥31,098
男性30代	¥20,870
男性40代	¥24,180
男性50代	¥20,560
男性60代	¥27,124
男性全体	¥24,766
女性20代	¥38,700
女性30代	¥39,560
女性40代	¥30,400
女性50代	¥24,060
女性60代	¥31,400
女性全体	¥30,824

■HPIについて

Hotels.com の『Hotel Price Index 』(HPI®) は、世界の主要都市にあるホテル宿泊料金の定期的な調査です。HPI は、同社のサイトを通して行われた実際の予約に基づいた、広告価格ではなく2010年上半期(特に第2四半期が中心)に旅行者が支払ったホテルの実料金を表示しています。今年、スタートから7年目を迎えたHPI®は、世界のホテル宿泊料金調査において最も高い信頼を得ており、メディアやアナリスト、旅行機関、学界などの業界で参照ツールとして利用される機会が増えています。宿泊者と宿泊先という点で国際的な規模を持ち、独立系および大手ホテルチェーンからコンドミニアム、B&Bまで幅広い宿泊施設を提供しているHotels.comのHPI®は、最も総合的なホテル価格の世界標準となります。

■Hotels.comについて

Hotels.com は、世界各国の言語や文化に合わせてローカライズした予約サービスを運営する、世界最大手のグローバルな宿泊予約サービスです。日本においては、日本人旅行者向けにローカライズしたHotels.comの日本版サイト、または日本語によるカスタマーサービスセンターを通じて、日本円での決済でホテルを予約することができます。また、ネット上で最も多くの宿泊施設を提供しているサイトの1つでもあり、200万件のお客様からのレビューも掲載しております。独立系および大手ホテルチェーンからコンドミニアムまで、世界の135,000軒を超える施設が予約できます。ホテルの料金、設備、空き状況をワンストップで確認および購入できることに加え、ホテル繁忙期においても、高確率で宿泊を確保できるサービスを提供しています。

Hotels.com は、Expedia, Inc. (NASDAQ : EXPE)の子会社です。

<http://www.hotels.com/>

プレスルーム:<http://asiapress.hotels.com/jp/>

■Hotels.co.jpについて

Hotels.comの日本版サイト(<http://jp.hotels.com>)は、日本人旅行者のさまざまなニーズに応えるため2008年11月に開設されました。このサイトによって、日本人旅行者が気軽に世界中の135,000軒を超えるホテルを検索し、日本円での決済で予約することができます。また最新のホテル情報や割引特典などニュースレターにて最新情報を提供しています。また、日本語によるカスタマーサービスも設置しており、年中無休の24時間利用いただけます。電話番号はフリーダイヤル(0120-998-705)、または03-5539-2751です。

■本件に関する報道関係の方からのお問合せ先:

- ・ホテルズドットコム広報事務局(共同PR内)村田春雄、吉永沙耶香、井口了太
Email: hotelsteampr@kyodo-pr.co.jp、TEL: 03-3571-5326、FAX: 03-3574-0316
- ・Zoe Chan、ホテルズドットコム アジア・パシフィック PR マネージャー

Email: zchan@expedia.com、TEL: +852 3607 5719